

県内の少年非行(令和7年3月末)

兵庫県警察本部少年課

注: 数値は、令和7年は暫定値、令和6年は確定値である。

1 県内の非行少年等の概況

令和7年3月末、県内で検挙・補導した非行少年(犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年の総称)は553人で前年同期(598人)に比べて45人(7.5%)減少している。

不良行為少年は1,890人で、前年同期(4,030人)に比べて2,140人(53.1%)減少している。

区分		年別	令和7年	令和6年	増減	増減
		3月 末	3月 末	人員	率(%)	
非 行 少 年	刑法犯	犯罪少年	290	328	-38	-11.6
	触法少年		172	148	24	16.2
	計		462	476	-14	-2.9
	特別法犯	犯罪少年	40	70	-30	-42.9
	触法少年		20	18	2	11.1
	計		60	88	-28	-31.8
	ぐ犯少年		31	34	-3	-8.8
	合計		553	598	-45	-7.5
不良行為少年			3,115	4,896	-1,781	-36.4

2 刑法犯少年包括罪種別の状況

区分 \ 年別		令和7年		令和6年		増減	
		3月 末	構成比(%)	3月 末	構成比(%)	人 員	率(%)
刑 法 犯 少 年		462	100	476	100	-14	-2.9
	凶 悪 犯	14	3.0	17	3.6	-3	-17.6
	粗 暴 犯	86	18.6	101	21.2	-15	-14.9
	窃 盗 犯	213	46.1	229	48.1	-16	-7.0
	知 能 犯	22	4.8	11	2.3	11	100.0
	風 俗 犯	30	6.5	27	5.7	3	11.1
	そ の 他	97	21.0	91	19.1	6	6.6
	うち占離	18	3.9	33	6.9	-15	-45.5

3 刑法犯少年学職別の状況

区分 \ 年別		令和7年		令和6年		増減	
		3月 末	構成比(%)	3月 末	構成比(%)	人 員	率(%)
総 数		462	100	476	100	-14	-2.9
	未 就 学	1	0.2			1	
	小 学 生	95	20.6	74	15.5	21	28.4
	中 学 生	147	31.8	146	30.7	1	0.7
	高 校 生	129	27.9	146	30.7	-17	-11.6
	その他学生	18	3.9	35	7.4	-17	-48.6
	有 職	47	10.2	52	10.9	-5	-9.6
	無 職	25	5.4	23	4.8	2	8.7

4 初発型非行の状況

区分 \ 年別		令和7年		令和6年		増減	
		3月 末	構成比(%)	3月 末	構成比(%)	人 員	率(%)
総 数		185	100	224	100	-39	-17.4
	万 引 き	98	53.0	99	44.2	-1	-1.0
	オートバイ盗	18	9.7	36	16.1	-18	-50.0
	自 転 車 盗	51	27.6	56	25.0	-5	-8.9
	占有離脱物横領	18	9.7	33	14.7	-15	-45.5
	刑法犯少年に占める率(%)	40.0	—	47.1	—	-7.1	ポイント

※ 少年非行のその他の特徴

- 全刑法犯検挙・補導人員の17.1%を少年が占めている。
- 刑法犯少年のうち窃盗犯が最も多く、全体の46.1%を占めている。
- 不良行為少年では、喫煙(2,018人)と深夜はいかい(629人)が全体の85.0%を占めている。